

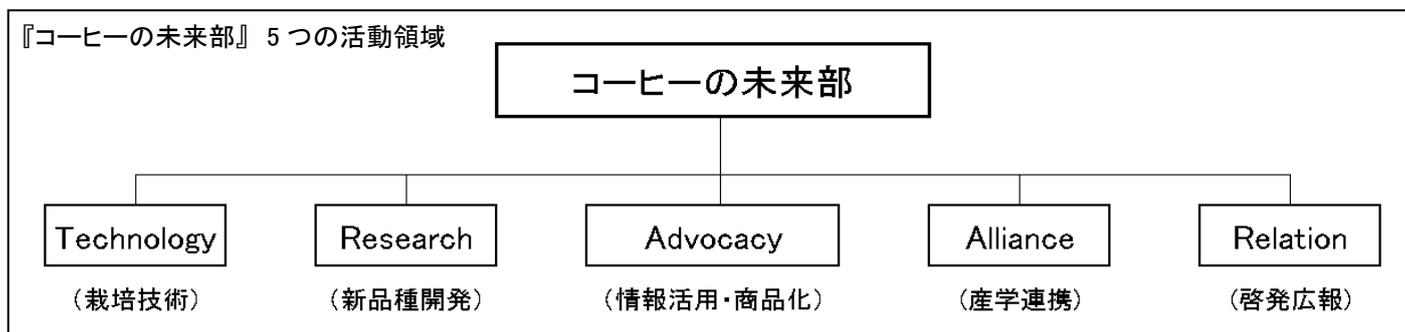
コーヒーの未来を守る専門部署を創設

『コーヒーの未来部』

～持続可能なコーヒー生産の実現へ～

キーコーヒー株式会社(本社:東京都港区、社長:柴田 裕)は、2030年を見据えた新メッセージ「珈琲と KISSA のサステナブルカンパニー」を掲げ、その一環とした新体制として、持続可能なコーヒー生産の実現を目指し、コーヒー生産に関するサステナブル活動を推進する専門部署『コーヒーの未来部』を、2022年4月1日より社長直轄部門として創設します。

『コーヒーの未来部』5つの活動領域



『コーヒーの未来部』は、代表取締役社長の柴田が自ら部門長を務め、その他、研究所・調達・商品開発等の各部門から選出した社員で構成される新体制の組織です。これまで各部門で進めてきたインドネシアでのトラジャ事業や、コーヒー生産国での関係機関との連携、また品種開発や生産支援などの多岐にわたる業務・情報を『コーヒーの未来部』に集約化、より機動的な組織として持続可能なコーヒー生産の実現に取り組みます。

■『コーヒーの未来部』の取り組み

- ①当社は、2016年4月より「World Coffee Research」(ワールド・コーヒー・リサーチ、以下「WCR[※]」)と協力し、気候変動に適應する新品種の開発に向けた取り組みを行っています。この度、永続的な協働を継続し、直営農園で栽培試験をしている唯一の日本のロースターとして、WCRの「PARTNER」に認定されました。今後、WCRと共にコーヒー生産国と品種の多様性を確保し、新品種開発に向けた取り組みを行っていきます。
- ②当社は、独立行政法人国際協力機構(JICA)の民間連携事業として、「栽培管理支援アプリを活用したアラビカコーヒーの生産性改善に係る案件化調査」に取り組み、デジタルを活用した営農管理、栽培管理の実現を目指します。(独立行政法人国際協力機構(JICA)とは、今後契約締結を予定)

※WCRは、アメリカ合衆国テキサス州に本拠を置き、世界20ヵ所以上のコーヒー研究機関、先進的科学研究所とのネットワークを介して運営されている非営利団体です。新しい革新的なテクノロジーを提供し、コーヒーの生産性と品質を高め、長期的な供給の安定化を目指しています。

キーコーヒーは、「珈琲と KISSA のサステナブルカンパニー」を掲げ、コーヒーの未来を守るために持続可能なコーヒー生産を実現する事業活動を行ってまいります。

－本件に関するお問い合わせ先－

キーコーヒー株式会社 広報チーム 担当 田口・小山
TEL 03-5400-3069 / Email key1@keycoffee.co.jp